

*本メールは、関東更生支援ネットワークにご登録いただいた方々にbccで一斉配信しております。

~~~~~

## 目次

- 1 今月の再犯防止トピックス  
「2年以内再入率」
- 2 再犯防止施策解説コーナー  
「農福連携意見交換会」
- 3 お知らせコーナー

~~~~~

1 今月の再犯防止トピックス

「2年以内再入率」

「2年以内再入率」とは、刑務所を出所した人が、翌年末までに再び刑務所に入所する割合を示したものです。

「再犯防止に向けた総合対策」（平成24年7月20日犯罪対策閣僚会議決定）では、出所後2年以内再入率を令和3年までに16%以下にするという目標が示されました。平成15年以降で見ると、平成17年の21.7%をピークに減少傾向にあり、令和2年では15.1%と前年の15.7%から更に減少しました。

令和2年に出所した者の2年以内再入率について、仮釈放者と満期釈放者を別々に見てみると、仮釈放者については、9.9%であるのに対し、満期釈放者は22.6%であり、仮釈放者の2倍以上の数値となっています。この数値を見ても、満期釈放者対策の重要性が感じ取れます。

ちなみに、よく似た用語に「再犯率」と「再犯者率」という用語がありますが、「再犯率」とは、犯罪により検挙された人が、その後の一定期間内に再び犯罪を行うことがどの程度あるのを見る指標です。一方「再犯者率」とは、検挙された人の中に、過去にも検挙された人がどの程度いるのを見る指標です。刑法犯検挙人員全体が減少している中、再犯者は減少幅が低いことで再犯者率は増加傾向にあり、令和2年の刑法犯再犯者率は49.1%と約半数を占めています。

~~~~~

### 2 再犯防止施策解説コーナー

#### 「農福連携意見交換会」

「農福連携」については、更生アスワ第4号に掲載したとおり、農業と福祉が連携し、障害者等の農業分野での活躍を通じて、農業経営の発展とともに、障害者等の自信や生きがいを創出し、社会参画を実現する取組です。本号では、矯正施設における農福連携推進の取組について御紹介したいと思います。

近年、農福連携の対象者は、生活困窮者や高齢者、障害者にとどまらず、犯罪・非行をした者の立ち直り支援等に対象が拡大されています。

しかし、矯正施設には、農業・農福関係の事業所・福祉的就労等に関する情報やつながりが多いとは言えず、農福連携関係団体側も、矯正施設に関する情報が少ないなど、犯罪や非行をした者の受入れに対して不安を抱えているのが現状です。

そこで、双方のギャップを解消するために、令和3年度から全国15庁の刑務所において、矯正施設の見学や意見交換の場を設け、相互理解を図ることを目的とした「農福連携意見交換会」が始まりました。また、令和4年度からは農福連携を更に具体化していくため、意見交換会実施庁が66庁に拡大されたほか、農福連携に携わる方から直接受刑者が指導を受けるなど、就農意欲を喚起することを目的とした「就農指導」の取組も始まりました。

今秋から各刑務所の農福連携の取組が本格始動します！

~~~~~

3 お知らせコーナー

○10月15日(土)と16日(日)、横浜第2合同庁舎敷地内(屋外)にて、横浜北仲フェスが開催されます。フェスでは、ホゴちゃんぬりえやホゴちゃんとの記念撮影会、各種啓発グッズの配布が行われます。

○10月21日(金)、安曇野市豊科公民館ホールにて、第67回長野県更生保護大会が開催されます。長野県下の更生保護関係功労者の顕彰が行われます。

○元保護司の中澤照子さんのYouTubeチャンネル「華麗なる更生族」の御案内

保護司を長年されていた中澤照子さん(元東京・江東区保護司会)の作るカレー、そのカレーはいつしか「更生カレー」と呼ばれるようになりました。動画では更生カレーが誕生するきっかけや、中澤さんのこれまでの取組が紹介されています。

動画の運営・編集は、主に中澤さんが担当されていた元保護観察対象者とその御家族の方々がされています。中澤さんにお世話になった“恩返し”として、YouTubeの運営に尽力されているそうです。ぜひ、皆さんも御覧ください。

更生カレーの物語はこちらから→<https://www.youtube.com/watch?v=fyNe7J0jAqU>

○「保護観察官による更生保護出張講座」御案内

犯罪や非行をした人の中には、専門的な支援が必要な人も多く、福祉等と更生保護の連携は非常に重要です。

そこで、福祉関係の有資格者や福祉系養成校又は法科大学院の教員・学生等を対象に、保護観察所の職員が出向いて、現場経験に基づいた講義・講話をする「更生保護出前講座」を行っています。

受講を希望される方は、最寄りの保護観察所までお電話にてお問い合わせください。(講師料は一切不要です)

○映画「一君の笑顔に会いたくて」鑑賞会

令和4年6月18日、甲府市総合市民会館芸術ホールにて映画鑑賞会が行われました。皆で集まったのイベント開催は二年ぶりとなりました。

映画「一君の笑顔に会いたくて」は、宮城県内で保護司として活動している大沼えり子さんの体験を映画化した作品で、保護司の活動や苦悩、喜びを描き、地域社会と家族の再生を訴えかけるヒューマンドラマになっています。大沼保護司は、帰る家のない少年たちの自立支援施設を設立し、更生保護や子育て支援に尽力されています。

映画は午前・午後2回の上映で、約230人が鑑賞しました。

「とても素晴らしい映画だった。泣けたよ。」「生きて！生きて！生きて！と、なりふり構わず叫ぶところが印象深かった。心の中に残りました。」などの感想が聞かれました。一方で、「苦労のある面も当然ある。」「犯罪者の立ち直りを支援する保護司に対する被害者の思いを考えさせられた。」など更生保護に携わる方々にとっては様々な想いを感じさせる映画鑑賞会となりました。

* * *

このお知らせコーナーでは、会員の皆様からも、セミナーや研修会の開催情報など、他の会員にお知らせしたい情報を募集しております。

再犯防止・更生支援に関連して何か耳寄りな情報などありましたら、ぜひ事務局までお寄せください。本コーナーへの掲載を検討させていただきます。

~~~~~

最後まで読んでいただきありがとうございました。

本メールマガジンの配信を止めたい方は、事務局（下記連絡先）まで、件名に「アスワ配信停止」と記載したメールを送信してください。本文の記載は不要です。

関東更生支援ネットワーク事務局 東京矯正管区更生支援企画課

Mail : [1.toukyoukyousei.j7u@i.moj.go.jp](mailto:1.toukyoukyousei.j7u@i.moj.go.jp)

会員の皆様からのご意見・ご感想もお待ちしております！

~~~~~